

# 出張報告書

令和2年3月4日

議長 米田 貴志 様

会 派 名 日本共産党

代表者氏名 中井 良介

下記のとおり報告します。

## 記

### 1 目 的

地方議員研究会

「世界一丁寧で、わかりやすい議員向け財政研修」への参加

2 出 張 先 リファレンスビル駅東（福岡市博多区）

3 出張期間 2020年1月29日（水）～30日（木）

4 出張者氏名 田中 市子

5 てん末報告

（別紙のとおり）

## 『決算カード』から読み取れる！世界一丁寧でわかりやすい議員向け財政研修

講師：森裕之（立命館大学政策科学部教授）

会場：リファレンス駅東ビル（福岡市）

2020年1月29日

10:00~12:30 決算状況「歳入」

R2年度 地方歳出の重点項目

社会保障の充実及び人づくり革命等 4.9兆円

会計年度任用職員制度の施行への対応 一般行政経費 1690億円などが自治体でどのように運用されるか見ていく必要がある

地方財政全体を理解する

決算カード

類似団体との比較は「類似団体比較カード」を活用

自治体の歳入を家計に当てはめて理解できるように説明。感覚的に把握

一般財源の重要性

自治体が自分たちの望む施策を実行するためのお金として活用できる

一般財源がなければ、特定財源（国庫支出金、地方債など）を受けることができない

自治体にとっては自分たちの財布のお金

財政部局はほとんど一般財源だけをみている

留保財源は自治体が税金を上げようと努力するため保障されている

普通交付税額＝基準財政需要額－基準財政収入額（≒税金×75%）

基準財政需要額＝測定単位×単位費用×補正係数

14:00~16:30 決算状況「歳出」

目的別歳出と性質別歳出の違い

目的別歳出の構成比…民生費が増加・土木費が減少

性質別歳出の構成比…民間委託により人件費が物件費に・扶助費が増加

PFIについて

日本がPFIの参考にしている英国では会計監査院の報告でPFIによる建設費、運営費コスト、借入金の金利など直営より高く、事業破綻に備えた保険料や外部アドバイザー費用などのコスト負担により学校で40%、病院で70%高く、英国財務省は新規案件に対してはPFIを用いないと表明

2020年1月30日

## 10:00～ 決算状況「財政収支」

財政収支の分析

「大きな区役所、小さな市役所」理想的ともいえる住民参画だった新潟市の財政危機  
浜松市 交野市 などの事例検討

## 14:00～16:30 決算状況「財政指標」

財政力指数と経常収支比率

財政力指数＝基準財政収入額÷基準財政需要額 税収力の大きさをあらわす

不交付団体は財政運営にはより慎重にならなくてはいけない側面がある

交付団体であっても財政力が高ければ、それに比例して留保財源（一般財源）が増える

経常収支比率＝経常経費充当一般財源÷経常一般財源等×100

経常収支比率が高いほど財政が硬直化している

経常収支比率を問題にして人件費を引き下げ、浮いた一般財源を投資的経費に使うという  
傾向がみられる

### <考察等>

自治体財政を家計に例えながら、自治体財政の基本と勘どころが把握できるように工夫された講義であった。新人議員として理解しやすかったことはもちろんだが、市民のみなさんに伝えていく際にも有効であると感じた。

各々の自治体の決算カードと照らし合わせながらの説明で、講師からのアドバイスも受けることができた。H29年度、岸和田は経常収支比率102.5%。全国で100%を超える市町村は41。扶助費率の高さは全国的な傾向で岸和田が突出しているというわけではない。物件費の比率が高くなっており、その内訳など検討していくことが必要とのことであった。